

報道関係者各位

2001年6月20日
杏林製薬株式会社
東京都千代田区神田駿河台2-5
(証券コード4560 東証一部)

ロイコトリエン受容体拮抗剤・気管支喘息治療剤 「キプレス[®]錠」の製造承認取得について

杏林製薬株式会社(社長 荻原郁夫)は、厚生労働省よりロイコトリエン受容体拮抗剤・気管支喘息治療剤「キプレス[®]錠10」、「キプレス[®]チュアブル錠5」(一般名:モンテルカストナトリウム)の承認を6月20日付けで取得いたしました。

近年、気管支喘息の病態に深く関与するケミカルメディエーターとして、ロイコトリエンが注目されておりますが、「キプレス[®]」は米国メルク社によって開発されたロイコトリエン受容体拮抗剤です。

1日1回就寝前投与で、喘息症状、呼吸機能をコントロールする
吸入ステロイドとの併用効果が臨床的に認められている
小児用(6歳以上)は服薬しやすいチュアブル錠である
などの優れた特徴を持ち、現在欧米をはじめ世界80ヶ国以上で承認をされています。
気管支喘息の患者さんは増加傾向にあり、その予防・軽減に対してより有用な薬剤が求められていますが、「キプレス[®]」の選択的なロイコトリエン受容体拮抗作用、小児用のチュアブル錠や1日1回という簡便な用法などは、医療関係者そして患者さんのニーズに応える薬剤であると期待をされております。

当社といたしましては、マーケティングにおける重点診療科の一つとして注力してきた呼吸器内科を中心に「キプレス[®]」の市場への早期浸透を図り、呼吸器領域における確固たる営業基盤を築いていきたいと考えております。

以上

<参考>

「キプレス[®]」は、当社が米国メルク社に導出した糖尿病治療薬KRP-297とのクロスライセンスで、米国メルク社から万有製薬との共同開発、共同販売の権利を当社に供与されたものです。

この件に関するお問い合わせ 杏林製薬株式会社 企画室 TEL: 03-3293-3414 FAX: 03-3293-3450
